

発表者（研究発表・実践報告）

企画責任者（ラウンドテーブル・ワークショップ）へのご案内

発表時間と進行（研究発表・実践報告）

・研究発表・実践報告については、発表時間はいずれも質疑応答を含み、最大 25 分です。発表 15 分と質疑 10 分の配分が一般的です。本会は発表後の質疑応答を中心に、参加者と発表者の相互交流を通じた学び合いを重視しますので、必ず質疑応答の時間を十分に取るように発表を準備して下さい。

- ・セッションの最後には、15 分～20 分程度の全体討論の時間を設けています。
- ・座長の方には発表の進行や質疑応答の司会をご担当いただきます。
- ・発表の取り消しがあった場合は、以降の発表を繰り上げることはせず、その時間を質疑または休憩の時間にあてることとします。

発表時間と進行（ラウンドテーブル・ワークショップ）

・ラウンドテーブルならびにワークショップに関しては、セッションの設定時間に合わせて全ての内容が終わるように進行して下さい。

- ・会場には原則、学生スタッフが配置されませんので、セッションの進行は企画者の方でお進め下さい。
- ・グループでの活動に必要な物品の準備はございませんので、必要なものは企画者の方でご準備下さい。なお、準備物の準備にあたっては、費用負担等、大会から補助は一切ございませんので、ご承知おき下さい。

資料および機器の利用

・会場には Microsoft PowerPoint をインストールした Windows パソコンとプロジェクタを用意します。ただし、PowerPoint や OS のバージョンの違い等でうまく作動しない場合もございますので、不安のある方はご自身のパソコンをご準備下さい。なお、プロジェクタはアナログ端子（RGB D-Sub15 ピン）接続になりますのでご注意ください。また、Mac をご利用の場合、プロジェクタに接続するためのアダプタは準備しておりませんので、発表者の方でご準備下さい。

- ・発表にあたっては、セッション開始前の休憩時間の間にファイルのコピー等の準備や動作確認をお済ませ下さい。
- ・発表時の機器の操作については、ご自身でお願いいたします。
- ・当日に資料を配付される場合は、恐れ入りますが、必要部数を発表者の方でご準備下さい。当日の会場での印刷には応じかねます。